

HL/NHL 1st Line

COP-BLAM療法

患者ID : @PATIENTID

コース目

患者氏名 : @PATIENTNAME

1コース : 21日間

目標 : 6~8コース

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
HEIGHT01_Dc	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

使用薬剤 : ドキソルビシン (ADM) : ドキソルビシン塩酸塩注射用10mg/V、50mg/V

ビンクリスチン (VCR) : ビンクリスチン注 1mg/V

シクロホスファミド (CPA) : シクロホスファミド注 100mg/V、500mg/V

ブレオマイシン (BLM) : ブレオ注 5mg/V、15mg/V、30mg/V

プロカルバジン : 塩酸プロカルバジンカプセル 50mg/Cap

プレドニゾン (PSL) : 20mg/A、10mg/A、プレドニン錠 5mg

注意 : Hbc抗体測定し、陽性ならTaqMan HBV検査までおこなうこと

ビンクリスチン 最大投与量 ; 2 mg/bodyを越えないこと

プレドニン B型肝炎 ; 核酸アナログ製剤を併用、糖尿病 ; 減量もしくは中止

日和見感染症に注意。胃潰瘍 (PPIなど)、口内炎、便秘の予防について考慮すること

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
ドキソルビシン	50 mg/m ²	#VALUE!		1
ビンクリスチン	1.4 mg/m ²	#VALUE!		1
シクロホスファミド	750 mg/m ²	#VALUE!		1
ブレオ	10 mg/m ²	#VALUE!		14
プロカルバジン	100 mg/m ²	#VALUE!		1~10
プレドニン	40 mg/m ²	#VALUE!		1~10

<< タイムスケジュール : 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1) ; 1月1日 (金)

0時00分	① 生理食塩液 50mL + グラネセロン 1A + プレドニン注 0mg 15分で点滴静注
0時15分	② 生理食塩液 50mL + ドキソルビシン注 0mg 全開 (10分以内) で点滴静注
0時25分	③ 生理食塩液 50mL + ビンクリスチン注 0.00mg 全開 (5分以内) で点滴静注
0時30分	④ 生理食塩液 50mL 5分で点滴投与 (全開)
0時35分	⑤ 生理食塩液 250mL + シクロホスファミド注 0mg 2時間で点滴静注
2時35分	⑥ 生理食塩液 50mL フラッシュ

Day14 1月14日 (木)

0時00分	① 生理食塩液 50mL + サクシゾン 100mg 15分で点滴静注
0時15分	② 生理食塩液 50mL + ブレオ注 0mg 15分で点滴静注
0時30分	③ 生理食塩液 50mL フラッシュ

Day1~10 1月1日 (金) ~ 1月10日 (日)

内服 ① 塩酸プロカルバジン 50mg 0錠

Day2~10 1月2日 (土) ~ 1月10日 (日)

内服 ② プレドニン錠 5mg 0錠 2 x (4) 朝・昼食後

REFERENCE

NoZomi Niitsu, Michihiro Nkayama, Masanori Umeda, et al : Jpn J Geriatr 1999;36:412-415
COP-BLAM Therapy for a Hodgkin's Disease in the Elderly

NoZomi Niitsu, Masanori Umeda, et al : Eur J Hematol 1999;63:337-344

Response and adverse drug reactions to combination chemotherapy in elderly patients with aggressive non-Hodgkin's lymphoma: comparison of CHOP, COP-BLAM, COP-BLAM III, and THP-COPBLAM

2011年12月度化学療法プロトコール審査委員会承認 : 2011年12月19日 更新:2016年2月8日